

令和7年度 事業報告書

本県における女性と社会に関わる諸問題の解決と男女共同参画社会の実現に寄与するため、県民の総合的な活動交流拠点施設である「福岡県男女共同参画センター」（愛称：あすばる）の機能を発揮し、次の事業を実施した。

1 情報・調査事業

(1) 図書等の収集

男女共同参画社会づくりのための県民の学習活動や、男女共同参画行政関係機関等の情報収集活動を支援するために、図書、雑誌、DVD等関係資料を収集した。

利用者の関心と理解を深めるため、男女共同参画に関するテーマを設けた企画展示により関連情報や収集図書を紹介した。

【年間利用数】 利用者数 25,113人〔前年度 24,415人〕
貸出利用者数 3,030人〔前年度 3,001人〕
貸出数 8,328冊〔前年度 8,390冊〕

【蔵書数】 一般図書39,442冊、雑誌等126誌、新聞2紙、DVD等967本、行政資料4,415点

【企画展示】 実施回数 7回〔前年度 6回〕

5月～7月	男女共同参画の基礎
5月～8月	知って欲しい女性活躍推進～取組と事例～
8月～10月	若い世代とジェンダー平等のこれからの話
10月～1月	#さす九について考える
11月～2月	家事をシェア！「とも家事」
2月～3月	絵本・児童書で考える「国際女性デー」
2月～4月	「知ること」「気づくこと」からはじめよう！

(2) 情報誌の作成・発行

男女共同参画に関する啓発記事等を、年3回ホームページに掲載し、情報発信した。

- ・ 「あすばるーん」（Webブック ※PDF版も掲載） 3回

【特集テーマ】

発行月	特集テーマ
夏号(7月発行)	メディアとジェンダー
秋号(10月発行)	ジェンダード・イノベーション
冬号(1月発行)	マイクロアグレッション

(3) ホームページ等による情報提供

男女共同参画社会づくりに向けた各種セミナー・事業の告知や実施結果、新刊図書や各種報告書・情報誌等をホームページで提供するとともに、メールマガジンや SNS（フェイスブック、インスタグラム）での情報発信を行った。また、市町村、地域団体、企業及び教育機関等に対し、講師やパネリストに関する情報をホームページで提供した。

- ・ ホームページ年間訪問者数（延人数） 111,121 人〔前年度 123,031 人〕
- ・ SNS 年間閲覧者数（延人数） 44,703 人〔前年度 - 〕

(4) 女性の活躍や男女共同参画推進の先駆者（ロールモデル）や団体の紹介

県内の各分野で先駆的に活躍し、後に続く女性の目標となりうる人材や取組について、ホームページで紹介した。

- ・ 掲載数
講師情報：77 件
地域のすばる：61 団体

2 相談支援事業

(1) 総合相談

心と体、家庭、暮らし、就業等広範多岐にわたる相談に、電話及び面接、並びにメールにより対応し、相談者自身が問題解決に向けて自己選択、自己決定していくよう支援した。電話相談については、性別を問わず、幅広く男女共同参画の考え方をベースとした支援を行った。また、他の行政機関等関係機関とも連携を図りながら、相談ニーズに応えた。

- ・ 相談受付（電話相談） 火曜日～日曜日 9:00～16:30（8/13～15、年末年始を除く）
ただし、月曜日が祝日の場合、月曜日は実施し翌日が休室
金曜日（祝日を除く）は 18:00～20:30 も対応
- （メール相談） 24 時間 365 日
- ・ 総合相談件数 6,126 件〔前年度 6,512 件〕
 - うち 電話相談 5,964 件〔前年度 6,399 件〕
 - 面接相談 11 件〔前年度 12 件〕
 - メール相談 151 件〔前年度 101 件〕

(2) メール相談

より多くの人々が相談しやすいように、メールでの相談を受け付け、必要な支援機関の情報提供の他、相談者の状況によっては電話相談や専門相談への誘導を行った。

- ・ 相談受付（※再掲） 24 時間 365 日
- ・ 相談件数（※再掲） 151 件〔前年度 101 件〕

(3) 専門相談

専門的な助言が必要な相談について、各分野の専門家からアドバイスを行い、相談者を支援した。

- ・ 専門相談件数 239 件〔前年度 289 件〕
 - うち、男性のための電話相談 82 件〔前年度 113 件〕
 - 女性のための法律相談 87 件〔前年度 85 件〕
 - 女性のためのこころと生き方相談 66 件〔前年度 85 件〕
 - 女性のための就職相談 4 件〔前年度 6 件〕

3 人材育成事業

(1) 行政職員のための男女共同参画セミナー

県内市町村等の職員を対象に、男女共同参画社会づくりに先導的に取り組む人材の養成を図るためのセミナーを、対面及びオンラインで実施した。

【実施状況】

講座名	実施年月日	回数	参加延人数
行政職員のための男女共同参画セミナー	令和7年5月～7月	4	578人〔前年度 567人〕

(2) 地域のリーダーを目指す女性応援事業

国際的な視野を持って課題解決に向けて行動を起こし、周囲を巻き込みながら活躍でき、政策・方針決定の場に参画することができる女性リーダーを育成する研修、及び講座を実施した。

【実施状況】

講座名	実施年月日	回数	参加延人数
地域のリーダーを目指す女性応援研修	令和7年8月～令和8年2月	6	68人〔前年度 91人〕
公開講座： 世界から見た日本のジェンダーギャップ 成果報告会	(公開講座) 令和7年9月13日 (成果報告会) 令和8年2月21日	2	136人〔前年度 110人〕

(3) 男女共同参画の視点を持った災害対応人材育成事業

災害時はもとより、平常時においても多様な視点で地域防災・復興に対応できる人材を育成するとともに、地域コミュニティの男女共同参画を推進するため、自治会役員や地域コミュニティのリーダー等を対象とした講座を実施した。

【実施状況】

講座名	実施年月日	回数	参加人数
男女共同参画視点の災害対応力向上講座	令和7年6月22日	1	94人〔前年度110人〕

(4) あすばるセミナー

政治分野における男女共同参画を推進するため、政治家を志す女性や政治に関心のある学生等を対象としたセミナーを実施した。

【実施状況】

講座名	実施年月日	回数	参加人数
政治分野における男女共同参画セミナー	令和7年9月13日	1	109人〔前年度87人〕

※「地域のリーダーを目指す女性応援研修」と合同開催

(5) 大学における男女共同参画の取組支援

大学における男女共同参画推進の取組を支援するため、インターンシップや体験学習の学生を受け入れるとともに、福岡県ジェンダー平等フォーラム等への学生の参画を促進した。

(6) 自治会長への女性登用推進事業

地域における男女共同参画を推進するため、自治会長等を対象に、女性参画の障壁に関する現状と課題を把握するアンケート調査を実施した。

- ・対象 女性自治会長の登用率が5%以下の33市町村（自治体）、及び当該自治体の自治会長
- ・回答数 2,602件（回答率51%）

(7) ジェンダー平等の視点からの防災活動に係る市町村支援

防災におけるジェンダー平等を推進するため、市町村が実施する防災研修に講師を派遣した。

【実施状況】

事業名	実施回数	参加人数
ジェンダー平等の視点からの防災に知見を有する講師派遣事業	5回	237人

4 社会参画環境整備事業

(1) 福岡県ジェンダー平等フォーラム 2025

ジェンダー平等・男女共同参画社会の実現に向けて、更なる県民活動の促進・交流及び意識啓発を図るため、関係機関と連携し、「福岡県ジェンダー平等フォーラム 2025」を開催した。

また、10月～11月を「福岡県ジェンダー平等マンス」とし、メイン会場（クローバープラザ）に加え、県内3か所のサテライト会場において、県民企画事業等を実施した。

【実施状況】

① メイン会場

- ・ 開催日 令和7年11月22日（土）（プレイベント16日（日））
- ・ 実施方法 クローバープラザ及びオンライン開催（あすばる HP に特設ページ開設）
※クローバープラザ他、10か所の視聴会場を設置

・ 内 容

第24回福岡県男女共同参画表彰 表彰式
高校生×ジェンダー平等ワークショップ成果報告会
スペシャルトーク：庄司智春さん（お笑いタレント）
プレイベント：けんちゃん先生の料理教室 親子で作るクリスマス料理
講師 嘉村健志さん（管理栄養士）
ふるさと産直ふれあい市、まごころ製品販売、DV 被害者支援募金活動等

② サテライト会場

- ・ 北九州（北九州市立男女共同参画センター・ムーブ）10月11日（土）
- ・ 筑後（大牟田市中央地区公民館）10月18日（土）
- ・ 筑豊（嘉麻市なつき文化ホール）11月30日（日）

③ テーマ あたり前を見直そう！きみが輝く未来へ

④ 参加人数 延べ11,220人〔前年度12,913人〕

※うち、視聴会場来場者（10か所）95人
サテライト会場来場者（3か所）487人

⑤ 県民企画事業 21団体が講演会、ワークショップ等を実施

⑥ 主 催 福岡県、福岡県男女共同参画センター「あすばる」 福岡県男女共同参画推進連絡会議（ふくおかみらいねっと）

(2) 高校生ワークショップ

若者のジェンダー平等への理解を促進するため、県内の高校生を対象に、ジェンダー平等について考えるワークショップを開催した。チームごとにテーマを設定し、ジェンダーに関する調査や社会人インタビュー等を通して学んだ内容や自身の考え等について、「福岡県ジェンダー平等フォーラム 2025」の成果報告会で発表した。

【実施状況】

講座名	実施年月日	参加延人数
高校生×ジェンダー平等 ワークショップ	令和7年8月～11月	82人〔前年度129人〕

○テーマ

Aチーム：少子化とジェンダー

Bチーム：働くこととジェンダー

Cチーム 方針決定とジェンダー

Dチーム：学校生活とジェンダー

(3) 福岡県内男女共同参画センター連携会議の運営・調整

県内男女共同参画センター間の情報交換会や研修会の実施など「あすばる」を中心とするネットワークを構築し、また、共同事業として、11月に「DV防止キャンペーン」、3月に「国際女性デーPR」を行った。

(4) 福岡県男女共同参画推進連絡会議（ふくおかみらいねっと）の支援

県内女性団体のネットワーク組織である「ふくおかみらいねっと」（平成14年度設立）の活動を支援した。

【実施状況】

みらいねっとフォーラム 2026

① 開催日 令和8年3月1日（日）

② 会場 クローバーホール

③ 参加人数 134人〔前年度98人〕

④ 内容 ・基調講演：「大規模災害、そのときの学校

～避難所運営・支援を通じて考えたこと～」

・講師：高津智子さん（元倉敷市立蘭小学校校長）

・対談：中嶋玲子福岡県議会議員、八代由美会長

事業報告附属明細書

令和7年度事業報告においては、「事業報告の内容を補足する重要な事項」に該当するものはない。